

お元気ですか日本共産党村議の

川崎あつ子です

(かわさき 篤子)



2010年 9月 25日 40

ご相談はお気軽にお寄せください

〒319-1106 東海村白方284-1

TEL/FAX 029-282-0229

atsuko-k@car.ocn.ne.jp



朝日をうけて満開に咲く花

猛暑続きの日々でしたが、急に肌寒さがやってきました。9月議会が、8月31日から9月22日まで行われました。今議会では、2009年度の決算審査があ

りました。私は、特別会計と企業会計の審査を会派代表として行いました。日本共産党議員団は、行政が村民の生活を支援することを最優先にして、どう取

り組んだのかよく検討し決算をみました。一般質問は、みなさんの願いを村政に生かすために、みなさんの声をもとにしっかり発言しました。一部をご報告します。

いよいよ
村道舗装工事がはじまります

白方小奈良東班南側の村道3038号線は、その後どうなっているのか道路整備課に伺いました。「懸案となっていた土地の問題が決まりましたので、いよいよ業者入札になり、工事が始まります」との回答がありました。その後、9月17日に業者が阿部建設に決まったそうです。「今後業者との話し合いを持って、10月中旬ごろ業者の方が、ご近隣のみなさんにごあいさつに伺う予定になります」と道路課からお話がありました。

みなさんが願っていた村道舗装が、いよいよはじまります。

村道3035号線舗装については、その後行われるそうです。



村道3038号



1. 西部排水路陥没問題について : 村報の中に“災害復旧作業にご協力ください”というお知らせがあり「生活道路

なのに、復旧作業に来年の2月までは、かなり過ぎではないか」との声がよせられました。復旧までの今後の計画、心配の声をどう受け止めて来たのかお聞かせ下さい。(回答) 地域の皆様には、真摯に対応し、早急な対応をはかりたい。

2. 農業振興と後継者支援の施策について : 本村では、後継者不足と耕作放棄地・遊休農地の増加が問題となっている。

農業が環境や国土の保全などに果たしている多面的役割を積極的に評価して、本村の4本柱の1つとなる農業を育成するひとつの方法として、環境支払いを考えてもよいと思いますが村長の見解を伺います。(回答) 農業の価値を評価することは大切。環境支払いをキーワードとして政策を進めていきたい。

3. 原水爆禁止運動を村として積極的に取り組むことについて : 今年の広島平和記念式典は、国連の潘基文(パン・ギムン)国連事務総長が、また米国のルース駐日大使、フランスと英国の臨時代理大使ら、核保有大国政府の代表も初めて参加するなど、74カ国の政府関係者が出席しました。

核兵器廃絶宣言をした本村が、今度こそ未来をになう小中学生の代表をヒロシマ・ナガサキの平和記念式典へ派遣し、核廃絶の思いを共有する平和教育の機会とすべきです。考えをお聞かせ下さい。



(回答) 東海村の平和教育のさらなる推進に貢献すべく、平和式典への小・中学生の派遣を来年度から実施の方向で検討します。

その他次の3点について質問しました。

4. 東海第二原発の運転停止に関して

5. 高齢者の介護施設利用料助成を

6. 後期高齢者医療制度における短期保険証の発行中止を求めることについて